

# 性感染症の発生状況(8月)

(県内16観測医の報告分)

## 保健所別発生状況

疾病区分		合計	熊本市	山鹿	菊池	阿蘇	御船	八代	水俣	人吉	有明	宇城	天草
性器クラミジア 感染症	男	36	30		1			1			2	2	
	女	26	16		1		6	2		1			
	計	62	46		2		6	3		1	2	2	
性器ヘルペス ウイルス感染症	男	16	14									2	
	女	15	4		3			7			1		
	計	31	18		3			7			1	2	
尖圭コンジ ローマ	男	9	8									1	
	女	1					1						
	計	10	8				1					1	
淋菌感染症	男	16	14					1			1		
	女												
	計	16	14					1			1		
計	男	77	66		1			2			3	5	
	女	42	20		4		7	9		1	1		
	計	119	86		5		7	11		1	4	5	

\*は、定点がない地区

## 年齢別発生状況

疾病区分		合計	0~ 14	15~ 19	20~ 24	25~ 29	30~ 34	35~ 39	40~ 44	45~ 49	50~ 54	55~ 59	60歳 ~
性器クラミジア 感染症	男	36		3	10	4	5	4	7	2	1		
	女	26		2	11	7	5	1					
	計	62		5	21	11	10	5	7	2	1		
性器ヘルペス ウイルス感染症	男	16			1	2	2	2	2	1	1	3	2
	女	15		2		1	3	1	1		1		6
	計	31		2	1	3	5	3	3	1	2	3	8
尖圭コンジ ローマ	男	9				3		3				1	2
	女	1										1	
	計	10				3		3				2	2
淋菌感染症	男	16		3	1	1	1	1	3	3		1	2
	女												
	計	16		3	1	1	1	1	3	3		1	2
計	男	77		6	12	10	8	10	12	6	2	5	6
	女	42		4	11	8	8	2	1		1	1	6
	計	119		10	23	18	16	12	13	6	3	6	12

# 性感染症の発生状況(8月分)

(県内16観測医の報告分)

疾病名	報告数	発生状況
性器クラミジア感染症	62 (45)	報告数62件(前月比1.4、前年同月比1.1)で、前月比、前年比とも増加しています。男女別は、男性に36件と多く見られました。年齢別は、男性は20～24歳に10件と多く見られ、女性は20～34歳に23件と多く見られています。地区別は、熊本が46件と多く、次いで御船6件、八代3件、菊池、有明、宇城に各2件、人吉に1件でした。
性器ヘルペスウイルス感染症	31 (34)	報告数31件(前月比0.9、前年同月比1.9)で前月比はやや減少、前年比では増加しています。男女別は、男性に16件とやや多く見られました。年齢別は、男性は20～64歳、女性も15～70歳以上と幅広く見られています。地区別は、熊本が18件と多く、次いで八代7件、菊池3件、宇城2件、有明1件でした。
尖圭コンジローマ	10 (14)	報告数10件(前月比0.7、前年同月比0.6)で、前月比、前年比とも減少しています。男女別は、男性に9件と圧倒的に多く見られました。年齢別は、男性の25～29歳、35～39歳に各3件と多く見られ、女性は55～59歳に見られています。地区別は、熊本8件と多く、次いで御船、宇城に各1件でした。
淋菌感染症	16 (14)	報告数16件(前月比1.1、前年同月比0.8)で、前月比ではやや増加、前年比ではやや減少しています。男女別は、すべて男性でした。年齢別は、15～69歳と幅広く見られています。地区別は、熊本14件と圧倒的に多く、次いで八代、有明各1件でした。

※( )内数値は前月報告数

※報告数は県内16箇所の指定届出医療機関からの届出数であり、県内の発生総数ではありませんのでご注意ください。

## ※性感染症について

性器クラミジア感染症	潜伏期間は1～3週間。女性では、おりものが増える程度。しかし放置すると不妊症の原因となる。男性では排尿痛や分泌物の増加がみられることもあるが、淋病に比べて症状は軽い。
性器ヘルペスウイルス感染症	潜伏期間は2～10日。性器に痛みを伴う水疱や浅い潰瘍ができる。再発することが多い。
尖圭コンジローマ	潜伏期間は数週間～数か月。性器や肛門などにいぼ状の腫瘍ができる。
淋菌感染症	潜伏期間は3～10日。男性では、激しい排尿痛があり膿が出る。女性では、男性に比べて症状があまりないことが多い。

※STD(性感染症)に感染していると、性器に炎症や損傷がおこりHIV(エイズウイルス)感染が起こりやすくなると考えられます。県内各保健所で匿名、無料にて検査を受けることができます。詳しくは最寄りの保健所にお問い合わせください。

⇒ 熊本県のホームページ「エイズってなあに」を是非ご覧ください。

(「熊本県のホームページ」→「健康・福祉」→「感染症・疾病対策」→「エイズ」→「エイズってなあに」)

健康危機管理課